

訪問交流

東京都立富士高等学校・附属中学校 ドイツ高校生および外国人大学生による訪問交流

1. 日時・場所

日時：2024年6月22日（土）

9:00～13:50

場所：東京都立富士高等学校・附属中学校

2. 参加者

東京都立富士高等学校・附属中学校 全校生徒

3. 交流相手

- ①ドイツ連邦共和国 ノルトラインウェスト
ファーレン州ジークブルク市
アノ・ギムナジウム高校
日本語専攻の生徒 10名、引率教員 2名
- ②法政大学留学生 8名、立教大学大学院生 1名



↑ドイツの生徒のプレゼンには多くの聴衆が



↑抹茶のおもてなし



↑和室でランチ交流

都側の発表を聞く →



4. 当日のスケジュール

- ① 学校到着
 - ・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）
令和6年度第1回探究発表会開会式への参加
- ② 探究発表会の見学と発表
 - ・都側の発表を見て質疑応答に参加
 - ・ドイツの生徒は「ドイツのごみリサイクル」について発表、
質疑応答に対応
- ③ ランチ交流
 - ・茶道部生徒による抹茶の提供
 - ・都側の生徒とのランチ交流
 - ・集合写真撮影

5. 参加者の様子等

- ◆ ドイツの生徒たちは、高校3年生の探究発表会に参加し、英語でのプレゼンテーションを聞いて、意欲的に質問をしていた。ドイツ側は、研究テーマが多彩であることに驚いていた。
- ◆ ドイツ側もリサイクルに関する発表を英語で行った。高校生だけでなく、中学生や法政大学の留学生も傍聴者として加わり、ドイツの生徒たちと活発な質疑応答がなされた。
- ◆ 茶道部の生徒が茶道について英語で説明し、抹茶や和菓子等をドイツの生徒たちへふるまった。
- ◆ ランチ交流には、ドイツ語を学んでいる生徒等が多数参加し、昼食を食べながら楽しく交流した。